

英国の大手ファイナ ンシャルサービス企業

OpenText の自動テストソリューションは、DevOps の導入をサポートしてカスタマーサービス、チームコラボレーション、イノベーションの向上につなげます。

概要

このファイナンスサービス企業は、200 年以上にわたり、英国の家庭、企業、自治体にサービスを提供してきました。現在では、当座預金、普通預金、住宅ローン、ローン、クレジットカードなど、幅広い金融商品やサービスを提供しています。

課題

同社はさまざまな事業部を展開しており、リテール、商業銀行、保険などの分野に特化した部門で構成されています。その結果、IT の構造も分散されており、各部門がそれぞれのニーズに合ったツールセットを選択する権限を持っています。この分散型の IT モデルが、新しいアプリケーションの全社的な導入の承認と実施を難しくしていました。また、従来のウォーターフォール型の開発

「Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下) の自動テストソリューションを活用した DevOps イニシアチブによって、私たちはよりイノベティブになり、変化し続ける要件に対してより効率的に対応できるようになりました。新しいアプリケーションやアップデートを、より迅速に、より少ないミスで、より低いコストで提供できるようになりました」

シニアテストエンジニア

英国の大手ファイナンスサービス企業

プロセスでは、新しいサービスの提供に時間とコストがかかっていました。

この状況を変えるために発足したスペシャリストチームのメンバーの 1 人が、次のように語ってくれました。「私たちの目標は、より高い品質のコードをより早く提供することです。私たちはすぐに、DevOps モデルこそが、この目標の達成のために業務慣行を変える役に立ってくれることに気づきました。私たちは中央集権型のチームで、グループ横断的に知識を共有し、IT 投資から価値を最大限に引き出すための新しい方法を調査する任務を担っています」

DevOps の導入プロセスは、同社の一部門から始まりました。この部門には、アジャイル開発プロセスによるソフトウェアデリバリーを実現するうえで必要なツールとプロセスを、自己の判断で選択する権限が与えられました。IT 部門が定めた厳格な手順に長い間従ってきた企業においては、DevOps の導入に伴って生じる文化の変化を過小評価するべきではありません。

テストチームは、全社的なアプリケーションテストの取り組みをサポートするため、OpenText™ LoadRunner Professional をすでに使用していました。LoadRunner Professional は、高度なスクリプト機能により、レガシーテクノロジーやパッケージ化されたアプリケーションも含めた幅広いアプリケーションのテストをサポートします。同社の担当者は次のようにコメントしています。「各チームで DevOps の採用が進むにつれて、私たちのソリューションと DevOps チーム



概要

業種

ファイナンスサービス

所在地

英国

課題

自動テストソリューションによってアジャイル開発および DevOps プロセスへの移行をサポートし、より多くの時間を知識の共有に費やすことができるようにする

製品とサービス

LoadRunner Enterprise
UFT One
Application Lifecycle Management
LoadRunner Professional

成功ポイント

- + アプリケーションデリバリーに要する時間を 95% 短縮
- + LoadRunner Professional を介して管理されるアプリケーションテストが 50% 増加
- + 開発部門と品質保証部門の連携の強化
- + より高品質のコードをより迅速により低コストで提供

で使用しているツールとの統合を構築してテストすることを依頼されることが増えました。また、グループ全体でオープンソースツールの採用が確実に増加しました。私たちは、業務に最適なツールが選択されることを固く信じて、開発者と品質保証 (QA) エンジニアには自由にツールを選択してもらっています」

アジャイル開発と DevOps が同社グループ内に着実に浸透していくにつれて、担当チームは、自分たちが中心的な役割を果たすことによって特定のチームが新たに得た知識を他のチームにも活用してもらえないのではないかと気づきました。そのためには、OpenText™の自動テストソリューションが不可欠でした。

ソリューション

DevOps アプローチに移行し、各ツールを効果的に使用することで、既存の OpenText ソリューションをより有効に活用できるようになりました。OpenText™ UFT One、LoadRunner Professional、OpenText™ Application Lifecycle Management (ALM)、および LoadRunner Enterprise によって、スペシャリストチームは、幅広いテスト要件とオープンソースソリューションを含むツールを組織内で柔軟にサポートできるようになりました。

UFT One は、手動による機能テストを自動化し、開発者と QA エンジニアのためのコラ



ボレーション環境を構築できるように設計されています。そのためチームは、ハンズオンテストに費やす時間を短縮し、付加価値プロセスの開発と知識の共有に時間をかけることができるようになりました。

LoadRunner Professional は、パフォーマンステストと、UFT One による機能テストを統合するために使用されました。50 種類以上のプロトコルをサポートする LoadRunner Professional は、グループの多様なアプリケーション環境に最適です。ALM は、一貫性のある反復可能なソフトウェアテストプロセスにより、品質管理を改善します。チームが進捗状況と品質を容易に追跡できるようになるため、コラボレーションが促進され、透明性が高まります。

大規模な組織の文化を変えることが難しい理由の 1 つは、全従業員を物理的にまとめることが難しいという点にあります。スペシャリストチームは、知識の共有が DevOps プロジェクトの成功の鍵になることを認識していました。そのため、顔を合わせたの打ち合わせとオンラインセッションを定期的に行うことで、各チームが良い経験と良くない経験を互いに共有し、お互いから学

ぶようにしました。「つまり、5 つのチームがばらばらに 1 つの問題に取り組むのではなく、最初にブレークスルーを起こしたチームがその解決策を他のチームと共有できるようにしたことで、全体的な作業負荷を減らしたわけです。また、特定のプロジェクトメンバーを集めて小規模な専門チームを複数作ることでそのメリットを活かすと同時に、私たちのような大規模な組織の規模のメリットを活かすことにも真剣に取り組みました」

社内のさまざまな領域においてテストチームと開発チームが緊密に連携することで、プラスの影響が生まれました。DevOps コミュニティは定期的集まり、ベストプラクティスを共有し、新しいツールとテクニックを実演し合います。中心となるスペシャリストチームは、QA エンジニアが OpenText の自動テストソリューションを使用して問題を診断するのを支援するとともに、サードパーティとの統合をサポートします。スペシャリストチームは大量の Jenkins と JIRA の統合に取り組んでおり、OpenText ソリューションと Microsoft Team Foundation Server との統合にも携わっています。また、ワークショップやデモによって、OpenText の自

「デジタルアプリケーションや商用バンキングアプリケーションの導入は、今までと比較して 95 パーセントも高速化しました。Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下) ソリューションを活用することで、これまでは 3 日かかっていた導入作業が、今では 3 時間もかかりません」

シニアテストエンジニア
英国の大手ファイナンシャルサービス企業

お問い合わせ

OpenText の CEO、
Mark Barrenechea のブログ



動テストソリューションを最大限活用する方法についてグループ横断的にチームの教育も行ってきました。たとえば、Jenkins のパイプラインが作成されると、そこから UFT One によって機能テストが実行され、アプリケーションが機能することの実証が済んでから、LoadRunner Professional を使用して長くかかる可能性があるパフォーマンス負荷テストが実行されます。

成果

バンキング IT の利用者は、明確に異なる 2 種類のユーザーに分類できます。各事業分野の社員と、バンキングアプリケーションのエンドユーザーです。DevOps とアジャイル手法は、どちらのユーザーにも利益をもたらします。

グループ内に DevOps を導入したチームからは、大きなメリットがあったという声が上がっています。担当者の言葉は次のとおりです。「デジタルアプリケーションや商用バンキングアプリケーションの導入は、今までと比較して 95 パーセントも高速化しました。Micro Focus (現在は OpenText™ の傘

下)ソリューションを活用することで、これまでは 3 日かかっていた導入作業が、今では 3 時間もかかりません。また、かつては完全なテスト環境を構築するだけで数日の作業が必要でした。DevOps アプローチにより、今では 1 時間未満で完了します」

12 か月にわたってプロセスの改善が行われ、QA エンジニアは徹底的な研修を受けました。そしてこのお客様の場合、OpenText ソリューションに処理を任せることで、手動で繰り返し行うアプリケーションのハンズオンテストの量の削減に成功しました。その結果、LoadRunner Enterprise を介した自動アプリケーションテストが 50% 増加し、UFT One の利用が大幅に増えました。

同社のお客様もメリットを得ています。担当者は次のようにコメントしています。「Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下)

の自動テストソリューションを活用した DevOps イニシアチブによって、私たちはよりイノベティブになり、変化し続ける要件に対してより効率的に対応できるようになりました。新しいアプリケーションやアップデートを、より迅速に、より少ないミスで、より低いコストで提供することができるようになりました」

担当者はこのように結論づけます。「QA エンジニアの数を増やさなくても、以前よりも頻繁に、より高品質のテストを実行することができます。先日、当社はバンキング IT インフラストラクチャへ多額の投資を行うことを発表しました。私たちは、新しい DevOps プロセスによってこの需要を完全に満たせると確信しています」

詳細情報はこちら：

www.microfocus.com/opentext

